

公表
----

## 第45回技能五輪全国大会「フラワー装飾」職種競技課題

### 課題設定の主旨：

フラワー装飾は花を含めた植物を扱う職種であり、植物等に関する基礎知識及び実務に関する知識が必要であることは当然である。技能については、基礎技術を習得しているか、生きている植物としてその特性を生かしているか、作品として完成度の高いものであるか、デザインはどうか、製作者の創造性や個性が生かされているか、第三者へのプレゼンテーションの簡単な手段を習得しているかなどといったさまざまな観点がある。この競技会においては花材等に制限はあるものの、それらを未来のある若者が着実な訓練と自由な発想で、どのように現実化しているのかを見ることをねらいとして課題を設定している。

次の規定及び注意事項に従って、課題1. スケッチ3点及び課題2. 花束、課題3. ブライダルブーケ、課題4. テーブルデコレーションをそれぞれ1点製作しなさい。

1. 競技時間                      5時間

### 2. 進行

競技日      3月1日（土）

8：30	～	8：40	持参工具等検査
8：40	～	8：55	競技課題及び注意事項についての説明
8：55	～	9：55	課題1. スケッチの作成
9：55	～	10：00	休憩
10：00	～	10：20	支給花材・資材の確認
10：20	～	11：20	課題2. 花束の製作
11：20	～	11：40	後片付け及び花材の整理
11：40	～	12：30	昼休憩
12：30	～	14：00	課題3. ブライダルブーケの製作
14：00	～	14：30	作品の移動および休憩
14：30	～	16：00	課題4. テーブルデコレーションの製作
16：00	～	16：20	競技者後片付け・退出

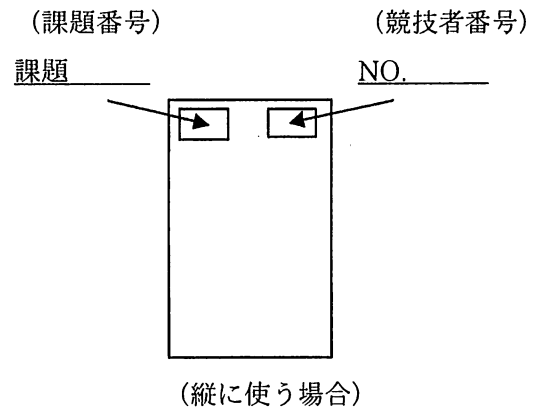
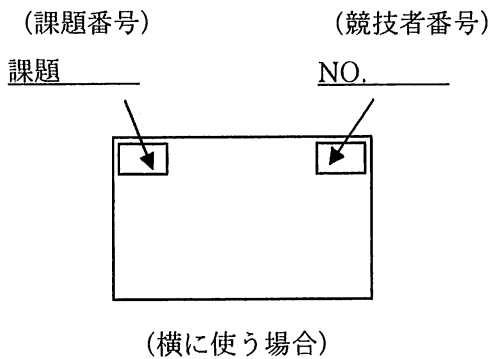
### 3. 競技内容

#### 課題1. スケッチ

競技時間 : 60分

課題2. 3. 4. それぞれの完成作品をイメージしたスケッチをすること。

- 仕様 :
- (1) モノクロ (黒で描くこと/鉛筆、ペンなど用具は問わない。)
  - (2) 画用紙は縦横どちらに使っても構わない。
  - (3) 各画用紙の左上に課題番号及び右上に競技者番号を、見やすい大きさではっきりと記載すること。 氏名及び所属名は記載しないこと。 (下図参照)



#### 課題2. 花束

競技時間 : 60分

デザイン : 自由

テクニック : スパイラルテクニックで束ねること。その他のテクニックは自由。

仕様 : すべての茎を1箇所ですべて束ねること。

#### 課題3. ブライダルブーケ

競技時間 : 90分

デザイン : 自由

テクニック : 自由

仕様 : ブーケホルダーを使用して製作すること。

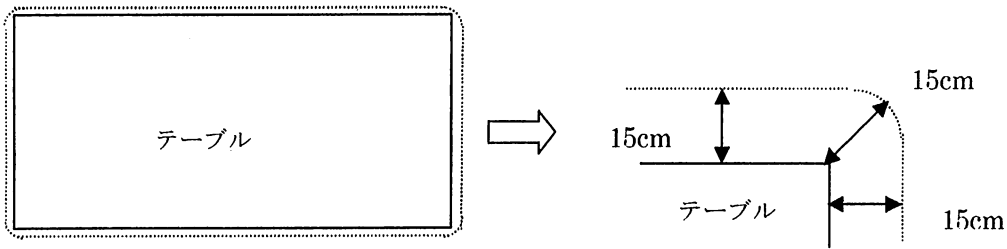
#### 課題4. テーブルデコレーション

競技時間 : 90分

デザイン : 自由

テクニック : 自由

- 仕様 :
- (1) テーブル180cm×90cmの辺の端から花材および資材などが15センチよりでないこと。(下図参照)
  - (2) 高さは自由とする。
  - (3) 展開は360度とする。



#### 4. 注意事項

- (1) 課題作品製作に先立ち 課題2. 3. 4. の完成作品をイメージしたスケッチを作成する。
- (2) 後記「5. 支給材料」に記載されている花材・資材の数量及び指示の範囲内（課題3. ブライダルブーケ用の持参資材については、下記の「持参工具等一覧表」中の「資材類」の項参照のこと）で、課題2. 3. 4すべてを製作すること。尚、花材は市場の入荷状況により変更する場合がある。最終的な確定花材については、競技日前日に現地で競技者に告知する。  
日時：2月29日（金） 午前11時集合 場所：フラワー装飾競技会場
- (3) 競技日当日は指示に従い、支給された花材・資材を各自で確認すること。
- (4) (3)について、支給内容に異常が認められる場合には、競技開始前の確認時間内に挙手し申し出ること。
- (5) 競技開始後及花材・資材の再支給および追加・補充は行わない。
- (6) 支給花材・資材の範囲において、その使用数に制限を設けない。
- (7) 支給された残りの花材・資材は勝手に折ったり捨てたりせず、競技終了後競技補佐員の指示に従うこと。
- (8) 競技日の競技開始前に、持参工具等の検査を行う。  
事前に持ち込み認可の有無を確認したい場合には、(2)に記載の集合時に現物を持参してもよい。
- (9) ブライダルブーケ用スタンド及び花束用容器は各自で持参すること。
- (10) (9)のスタンド及び容器は採点対象外である。
- (11) 作品への給水は、競技時間内に各自が行うこと。
- (12) 作業用具等は、後記の持参工具等一覧表に示した指示に従うこと。
- (13) すべての花材・資材及び持参工具等、競技中に使用するものは、定められた各自の競技スペース内に置くこと。
- (14) 競技中は、作業用具および支給材料の貸し借り、譲渡および私語を禁止する。
- (15) 競技中、メモ及び写真等を参照してはならない。（課題1. で製作したスケッチを除く）
- (16) 競技時間終了の合図があったら、完成・未完成にかかわらず作業は一切中止すること。
- (17) 競技終了後、採点が終了するまで競技者は作品に手を触れないこと。（作品の展示台への移動を除く）
- (18) 服装は、フラワー装飾作業に適したものであること。危険防止のため、靴はサンダルなどを避けて足をすっぽり覆うものにする事。

- (19) 課題製作に関して質問がある場合には、2月19日(火)まで(必着)にフラワー装飾技能検定中央協議会事務局宛てに競技者名で文書にて送付すること。競技者以外の者による質問は受け付けない。回答は2月25日(月)までに行う。尚、寄せられた質問およびそれに対する回答については、(2)に記載の花材とともに競技日前日に競技者に公開する。当日の質問は受け付けない。

受付先：フラワー装飾技能検定中央協議会事務局 担当：佐藤

Fax (03) 5420-8748 E-Mail : [nfd-s@nfd.or.jp](mailto:nfd-s@nfd.or.jp)

## 5.支給材料

<植物> (予定)

品名	品種	寸法又は規格	色	数量/本
チューリップ(大)	ピンクダイヤモンド		ピンク	10
チューリップ(小)			黄色系	10
スイートピー			サーモンピンク	15
〃	ステラ		オフホワイト	15
1輪バラ			白	10
スプレーバラ	スイートオールド		白	6
スプレーカーネーション	ウェスト・ピンク		ピンク	8
ランタンキュラス			クリーム	12
トルコキキョウ(一重)	マシエリブルー		淡紫	5
ホワイトレースフラワー			白	5
ブルーレースフラワー			淡紫	10
なでしこ	ソネット・ハーティ		ピンク	10
マトリカリア・一重			白	6
マトリカリア	ラムシー		ライトグリーン	6
ブルースプレー			紫	5
ブプレウリム				5
デンファレ	ジャクリーヌ・10輪つき		白	6
マーガレット			白	10
こでまり		80~100cm		5
雪柳		80~100cm		6
スマイラックス				1
ミスカンサス(斑入り)				20
アイビー(斑入り)		40cm		5
レザーリーフファン				10
グニューカリ		80cm		1
ミリオグラタス		50~60cm		1

\*4. 注意事項(2) 参照のこと

<資材>

品名	寸法又は規格	数量	備考
ビーズガーランド	L 1 5 0 cm	1 本	アイボリー (型番 1 6 5—1 0 0 9 2—1)
フェザーグラス	1 束約 1 5 g	1 束	白 (型番 7 6—1 4 7 0—1 1)
山こけ		5 0 g	ナチュラル (型番 7 9—7 1 0 0 2—0)
ブーケホルダー	直径 7 cm	1 個	真っ直ぐなハンドル 下窓あり グリーン (ブライディネットO/型番 1 0—3 0 6 9—1)
吸水性フォーム	W 23cm × D 11cm × H 8cm レギュラーサイズ	4 個	グリーン (アクアフォームスタンダード/型番 10-20)
フラワーベース	W 26cm × D 11cm × H 4cm	2 個	グリーン (アクアベース 1 号/型番 111-2001-2)
	W 17cm × D 11cm × H 4cm	4 個	グリーン (アクアベース 2 号/型番 111-2002-2)
	径 16.5cm × H 5cm	2 個	グリーン (アクアベース 0 号/型番 111-10-2)
アクリルチューブ	径 1.5 cm × L 1 0 cm	1 0 個	(丸底 1 4 2—1 4 0 0 5)
リボン	W 22mm × 1m	1 本	グリーン (ニューフローラルサテン A F 8200/色番 41)
	W 36mm × 1.5m	1 本	ブライダルレース・白 (アセテート・ナイロン/型番 30-1530-1)
ラフィア		8 本程度	ナチュラルカラー (マダガスカルラフィア/型番 76-60750-0)
画用紙	B4	4 枚	課題 1. スケッチ専用

資材は松村工芸 (株) 扱い / ( ) 内は商品番号 (画用紙を除く)

第45回技能五輪全国大会「フラワー装飾」職種持参工具等一覧表

工具類の持込は原則として自由とする（ワイヤについては一覧表の備考欄参照のこと）。ただし、電動工具類及び騒音を発するもの、強力な臭いや刺激臭を伴うもの、使用にあたり危険性の高いものなどは認めない。これらに基づいて、競技日当日の持参工具等検査により、主査の判断で持ち込みが許可されない場合もある。

区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
工具類 製作にあたり各自が必要とするもの	参考:	製作にあたり各自が必要なもの	製作にあたり各自が必要な数量	
	フローラルテープ			
	ワイヤ			装飾用ワイヤ、ラフィアワイヤ、アルミワイヤ可及びそれに準ずるもの可 ただし課題2.花束及び課題4.テーブルデコレーションにおいては装飾の小物などがついているものは不可
	防水テープ			
	フロラル用接着剤			
	ナイフ			
	ハサミ			枝ものも切れるもの
ペンチ				
区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
資材類 製作にあたり各自が必要とするもの *備考欄参照	例:	製作にあたり各自が必要なもの	製作にあたり各自が必要な数量	課題3.ブライダルブーケ専用 (課題2.花束及び課題4.テーブルデコレーションにおいては使用を認めない)
	リボン			1.持ち込む資材類は、競技中に競技者が自ら細工・加工を施すための素材およびその素材に細工・加工を施すために必要な用具等に限る。(競技日当日の持参工具等検査において上記を逸脱していると判断されるものは、その使用を認めない)
	装飾ワイヤ			
	アクセサリー(パーツ)			
	スケルトンリーフ			
	チュール			
	フレームを作るための材料			
	接着剤			
塗料				

				<p>2. 次のいずれかに該当するものは、<u>持ち込みを許可しない</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>－フレーム状(骨組み、土台となるもの等を含む)、ボール状、チューテ等の加工品/市販品・自作含む</li> <li>－市販品(既製品)に細工・加工を施したもの</li> <li>－パーツとみなされないもの (例:人工ステム付きリーフ・フェザー、ひもなどを通したビーズ、パール連、植物製ホルダー等)</li> <li>－素材に細工をすでに施してあるもの</li> <li>－生花</li> </ul> <p>『制限のラインとは、「競技中に競技者自身が作るのであれば、そのために必要な素材は持ち込んでよい」ということ。「素材」とは「もとなる材料・原料」を意味するので、例えば数珠つなぎのパールを使いたければ、既製のパール連はいけませんが、パールの粒とそれをつなぐひもを持参して競技中に作りなさい、ということである。』</p>
<p>その他 必ず持参する もの</p>	ブーケスタンド	<p>製作にあたり各自が必要なもの</p>	1台	課題3. ブライダルブーケ専用
	花束用容器		1個	課題2. 花束専用
	メジャー		1個	
	水差し		1個	
	霧吹き		1個	
	筆記用具		適当数	課題1. スケッチ用
	作業服等		一式	
	雑巾		適当数	清掃用